

1 人が育つまち

⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する(生涯学習・スポーツ振興)

部	所属名	款	項	目	事務事業名	事業の目的・目標	事業内容	事業実績	H24決算 見込額	必要性	有効性	効率性	優先性	総合判定	事業の 方向性
新居支所	新居支所	02	01	19	新居地域センター管理運営費	利用しやすく、安全で快適な活動拠点施設として、市民の社会教育、自治振興、文化振興などのための場とする。	貸館業務 施設の維持管理	貸館業務 各所修繕等	15,670	B	B	B	B	B	改善 (その他)
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	02	家庭の教育力充実事業	子どもたちを健やかに育てるために、家庭の教育力の向上を目指す。	幼・小・中学校の保護者を対象とした講座等を開催することにより、家庭教育も重要性を学ぶ機会を提供する。	市内中学校3校のPTAと共催し、思春期の子との接し方について、思春期子育て講座を実施した。327人参加 小学校の入学説明会に合わせて、就学時子育て講座を開催した。511人参加 公立幼稚園PTA研修会として、家庭教育の重要性について、講演を実施した。98人参加	148	A	A	A	A	A	継続
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	02	成人活動支援事業	成人の学習活動やコミュニティ活動を支援し、生涯学習を推進する。	新居町の婦人会、壮年会の教養を高めると共に、明るい住みやすい地域社会の発展向上に努めることを目的とする。	新居町婦人会、新居町壮年会連絡協議会の活動に対し補助をした。	400	B	C	C	C	C	改善 (一部 廃止)
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	02	海鳴学園	高齢者が健康で元気な生活を送ることができるよう、生きがいづくりの場を提供する。	高齢者の仲間作りと時代に即応した教養を身につけ、生きがいのある生活に資すべき学習活動の場を展開し、老人福祉の向上に役立てる。	高齢者の生きがい及び生涯学習の振興を目的にし、生涯大学(海鳴学園)を運営した。1年生23人、2年生26人、大学院生22人	604	A	B	B	B	B	改善 (その他)
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	02	市民文化講座事業	学習の場を提供し、生涯学習を推進する。	文化協会主導で市民を対象に文化講座を開催する。	文化協会に市民を対象に文化講座の開催を委託した。	200	B	B	C	C	B	改善 (その他)
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	03	西部公民館等管理運営事業	利用者に不便をかけないように、不具合箇所の修繕や、備品の購入など適正な施設の維持管理を行う。	公民館の施設維持管理事業 公民館活動に供するため、西部・白須賀公民館における各種委託管理を実施。	自動ドア修繕など維持修繕や管理運営を実施。	10,498	A	A	B	A	A	継続
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	03	講座及び催し物	地域住民のために、住民の知識の向上、健康増進、情操の鈍化を図り、生活文化の振興に寄与する。	講座等の開設事業 公民館活動の推進と市民意識の向上を図るため、講座等の開設を実施。	ビューティ・ベルヴィス(前期) 受講者数 25人 ビューティ・ベルヴィス(後期) 受講者数 25人 中高年からのリズム健康体操(前期) 受講者数 21人 中高年からのリズム健康体操(後期) 受講者数 31人 初めての韓国語(前期) 受講者数 16人 初めての韓国語(後期) 受講者数 8人 初めてのビデオ撮影 受講者数 5人 旬の食材を使った"節約レシピ" 受講者数 11人 リンパ体操・セルフマッサージ 受講者数 35人 500kcalレシピ 受講者数 17人 初めてのオカリナ 受講者数 12人 西部公民館まつり 参加者 2400人	883	A	A	B	A	A	継続
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	03	公民館活動の推進	公民館活動の推進のため研修や情報交流を行う。	静岡県公民館連絡協議会主催の研修会に参加。	静岡県公民館連絡協議会 4月25日 公民館等新任者研修会 5月23日 公民館主事等研修会 6月20日 県公連理事会 8月8日 公民館主事等研修会 2月15日	167	B	B	A	B	B	継続

1人が育つまち

⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する(生涯学習・スポーツ振興)

部	所属名	款	項	目	事務事業名	事業の目的・目標	事業内容	事業実績	H24決算 見込額	必要性	有効性	効率性	優先性	総合判定	事業の 方向性
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	05	講座費	勤労青少年のより良いコミュニケーションを図るとともに、教養の向上を推進する。	教養講座を開設し、青少年の余暇活動の推進や知識の向上を図るための講座を開催する。	料理・陶芸・華道・書道・バドミントン等を前期、後期にそれぞれ10～20回実施した。	3,152	B	B	B	B	B	改善 (その他)
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	05	ホーム施設管理	勤労青少年のより良いコミュニケーションを図るとともに、教養の向上を推進する。	勤労青少年ホームの維持管理を行う。	勤労青少年の福祉の増進のため良好な施設の維持管理を行った。	3,854	A	B	A	A	B	改善 (その他)
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	08	北部地区多目的研修施設管理運営事業	利用者に不便をかけないように、不具合箇所の修繕や、備品の購入など適正な施設の維持管理を行う。	北部地区多目的研修集会施設の維持管理 研修、講座開催等に供するため施設の維持管理を実施。	維持修繕や管理運営を実施。	10,662	A	A	B	A	A	継続
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	08	講座及び催し物	農村地域の住民の健康保持及び生活の向上並びにコミュニティ活動を図る。	北部地区(知波田、入出)住民の農業振興、健康保持及び生活の向上並びにコミュニティー活動の高揚を図る。	家庭料理づくり講座 受講者数 12人 女性コース入門講座 受講者数 15人 簡単なストレッチと社交ダンス入門講座 受講者数 11人 人 湖西市の名所・史跡学習講座 受講者数 17人 韓国料理入門講座(前期) 受講者数 13人 韓国料理入門(後期) 受講者数 16人 そばうち体験講座 受講者数 10人 いきいきぐんぐん健康体操 受講者数 18人 初めてのフラダンス 受講者数 15人 健康吹き矢 受講者数 13人 味噌づくり 受講者数 10人 知波田小支援講座 受講者数 36人 北部多目的センターまつり 参加人員 800人	614	A	A	B	A	A	継続
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	08	南部地区構造改善センター管理運営事業	利用者に不便をかけないように、不具合箇所の修繕や、備品の購入など適正な施設の維持管理を行う。	南部地区構造改善センターの維持管理 研修、講座開催等に供するため施設の維持管理を実施。	維持修繕や管理運営を実施。	9,512	A	A	B	A	A	継続
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	08	講座及び催し物	農村地域の住民の健康保持及び生活の向上並びにコミュニティ活動を図る。	南部地区(主に白須賀地域)住民の農業振興、健康保持及び生活の向上並びにコミュニティー活動の高揚を図る。	ふるさと講座 受講者数 25人 わたしの畑 受講者数 11人 男の料理 受講者数 12人 ピラティス 受講者数 20人 水墨画入門(前期) 受講者数 7人 水墨画入門(後期) 受講者数 7人 ゴルフ入門 受講者数 23人 スイーツデコ 受講者数 13人 ダイヤモンドの似顔絵教室 受講者数 11人 ミニ着物 受講者数 6人 バルーンアート 受講者数 12人 お正月を飾ろう 受講者数 12人 ジュニアフロンティア講座 受講者数 38人 南部改善センターまつり 参加人員 700人	617	A	A	B	A	A	継続
教育委員会事務局	図書館	10	06	09	図書館運営事業	市民の情報拠点としての充実を図る	図書や雑誌等の資料の充実	図書：購入 5,854冊 雑誌：購入 1,274冊 視聴覚資料：購入 148点	26,432	A	A	A	A	A	継続
教育委員会事務局	図書館	10	06	09	図書館施設維持管理事業	快適な施設環境を整える	設備の保守・改修、システム機器の維持・管理	図書館管理システムの保守 (ハード、ソフト) 各種設備の保守(受水槽給水ポンプ、エレベータの修繕他)	12,411	A	A	B	A	A	改善 (一部 廃止)

1人が育つまち

⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する(生涯学習・スポーツ振興)

部	所属名	款	項	目	事務事業名	事業の目的・目標	事業内容	事業実績	H24決算 見込額	必要性	有効性	効率性	優先性	総合判定	事業の 方向性
教育委員会事務局	図書館	10	06	09	図書館活動推進事業	子供をはじめとする読書活動の充実を図る	読み聞かせ等のイベント開催	ブックスタート、幼児向け読み聞かせ会、集客イベントの開催	1,460	A	A	A	A	A	継続
教育委員会事務局	図書館	10	06	09	図書館運営事業	市民の情報拠点としての充実を図る	図書や雑誌等の資料の充実	図書：購入 3,008冊 雑誌：購入 692冊 視聴覚資料：購入 71点	12,390	A	A	A	A	A	継続
教育委員会事務局	図書館	10	06	09	図書館施設維持管理事業	快適な施設環境を整える	設備の保守・改修	男子トイレのバリアフリー化 各種設備の保守(シャッター扉、街灯設備の修繕)	8,084	A	A	A	A	A	改善 (一部 廃止)
教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	01	社会体育振興事業	市民一人一スポーツを目指し、スポーツ及びニュースポーツの普及を進め、社会体育の振興を図る。	①スポーツ推進審議会 スポーツ推進審議会委員の意見を聞いて、スポーツ推進計画の見直しを平成25年度までに定める。 ②スポーツ推進委員 各種スポーツ活動の企画・運営を行い、スポーツの普及を図る。	①平成25年度に計画見直しのためのアンケートに関する資料づくりを行った。 ②早起きウォーキング、ニュースポーツの講習会や大会などを開催した。	15,875	A	B	B	B	A	継続
教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	01	運動公園等維持管理事業	公園、競技施設の維持管理を行い、利用者に安全で気持ちよく利用できるようにする。	平成55年4月に庭球場が供用開始したのを皮切りに、平成57年4月に野球場、平成62年5月に陸上競技場・弓道場、平成63年5月に児童広場、その後夜間照明が付設された。その他、北部地区運動広場や梶田多目的運動広場がある。	野球場スコアボード及び庭球場壁欠落部の補修並びに塗装などを行った。	28,280	A	B	B	A	A	継続
教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	01	みなと運動公園維持管理事業	公園、競技施設の維持管理を行い、利用者に安全で気持ちよく利用できるようにする。	国有地を国から無償で借用し、昭和43年6月より供用開始した。 国有財産無償貸付契約期間： H23.4.1～H28.3.31 野球場、多目的広場(夜間照明付)児童遊園地	多目的広場C面照明器具や管理事務所消防設備の修繕などを行った。	8,009	A	B	B	A	A	継続
教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	01	新居社会体育施設管理運営事業	新居社会体育施設の維持管理に努め、市民が安全で安心して利用できるようにする。	新居体育館を平成24年12月より廃止し、平成25年度から26年度にかけて建替えを行う。新居庭球場、弓道場については、従来どおり利用の開放を継続する。	新居体育館の廃止により、当体育館の施設利用者への説明会を行い、他の施設に移動を依頼した。また、受付場所も平成25年3月までは弓道場、4月以降は新居地域センターで業務を行う。	38,866	A	B	B	A	A	継続
教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	01	複合運動施設管理運営事業	住民サービスの向上と経費の削減を図るため、民間の指定管理制度を導入する。	施設の管理運営は指定管理者が行うが、50万円以上の修繕と備品の購入は市が直接行う。(指定期間：H23.4.1～H28.3.31指定管理者：コナミスポーツ&ライフ・東海ビル管理グループ)28年度以降も指定管理者による運営を行う。	子どものダンス教室及び水泳教室を増設し、エアロビクスやリンパマッサージ等の教室を新設し、大幅な参加者増が見られた。修繕では、プール造波装置電動機の取り替えなどを行った。	152,634	A	A	A	A	A	継続
教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	02	スポーツ普及推進及び育成事業	スポーツに親しみを持ち、生涯スポーツの確立のため、参加者数を増やす。	スポーツ教室を開催し、スポーツの楽しさを知ってもらおうと同時に、心身ともに健やかな市民を育成し、「生涯スポーツ」の振興を図る。また、誰でも参加できる市民大会を湖西市体育協会に運営委託する。	子ども水泳教室等は株式会社コナミスポーツ&ライフ、ヨーガ教室は西部公民館に移管し、気功太極拳など8種目、12教室を行った。また、市スポーツ大会事業20大会を体育協会へ委託し、スポーツ少年団に7種目26回交付金を交付した。	6,207	A	A	B	B	B	改善 (その他)

1人が育つまち

⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する(生涯学習・スポーツ振興)

部	所属名	款	項	目	事務事業名	事業の目的・目標	事業内容	事業実績	H24決算 見込額	必要性	有効性	効率性	優先性	総合判定	事業の 方向性
教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	02	ジュニアスポーツ育成事業	生涯スポーツの基礎の確立及び競技力の向上	専門の部活でスポーツ活動をしていない中学生が学校の枠を外してスポーツに取り組み、基礎練習と個々の技術の向上によってスポーツ活動の充実を図っている。	活動は、原則第2・第4土曜日を中心に、競技種目は野球・サッカー・バレーボール・柔道の4種目で、279人が参加した。	1,040	A	B	B	B	B	改善(その他)
教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	02	学校体育施設開放事業	生涯スポーツの推進・普及のため、利用団体・利用者の増加を図る。	学校の体育施設を地域住民に開放し、健康づくりの場を広げ、スポーツの振興を図る。 施設数：小学校6校、中学校5校、高校1校、幼稚園1園	市内学校体育施設を開放し、住民がスポーツを通じて交流する場を提供した。 運動場：663回 20,198人 体育館：3,028回 65,386人 武道場：963回 19,471人 クラブハウス：132回 636人 幼稚園：117回 3,903人	2,850	A	A	B	A	A	継続
教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	02	コーちゃんフェスティバル	市民のふれあいや心身の健康増進を図る。	誰でも手軽に出来るスポーツイベントの開催を通して、市民ふれあいや心身の健康を図る。 ・NO.1イベント(11種目) ・体力測定・健康チェック・ウォーキング	2歳から76歳までの幅広い年齢層の参加者があった。 湖西NO.1イベント 149人 体力測定・健康チェック60人・ウォーキング18人	113	A	B	B	B	B	改善(その他)
教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	02	静岡県市町対抗駅伝競走大会	県内全市町が参加する駅伝大会に出場し、選手及び関係者の交流を図るとともに、競技力の向上と本市のPRに努める。	湖西市内の小・中学校から候補選手及び実行委員を推薦してもらい、一般を含め練習会を行い、代表選手は選考会を経て選出、高校生・一般は各種大会や記録会のタイムを参考にして選手を選出する。	大会運営を市大会実行委員会に委託した。 大会では、市の部において27チーム中第14位であった。	1,259	A	B	A	A	A	継続
教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	02	湖西市駅伝大会	競技力向上と日頃の運動不足の解消並びに市民の触れ合いを深め、心身の健康を図る。	参加資格：一般・高校男子・一般女子及び高校女子・中学男子・中学女子・特別参加 コース：男子21.53km(7区間)女子19.87km(7区間)	参加チーム：88チーム(一般42・高校男子8・中学男子12・特別参加19・一般及び高校女子3・中学女子4)	1,645	A	A	B	A	A	継続
教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	02	室内棒高跳湖西大会	日本陸連公認の体育施設を活用し、日本トップクラスの選手を招集して開催する。また、近隣中、高校生のレベルアップを狙い、記録会を開催する。	新居体育館の室内棒高跳日本陸連公認認定に尽力した故安田矩明氏を偲び、国内のトップジャンパーが一堂に集い、大会を行う。	アメニティプラザメインアリーナに棒高跳用のボックス設置工事を行い、日本陸連公認競技場とし、新居体育館から会場を変更した。こけら落としとなった大会では、女子の部で室内日本新記録が生まれた。	325	A	A	B	A	A	継続
教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	03	勤労者体育センター管理業務	施設・スポーツ機器等点検を行い、体育施設が安全で利用しやすい状態を保持する。	施設、設備、用具等が全般的に古くなっているので、利用者の利便性・安全性を考え、点検・整備・交換等を行っている。	点検業務により修繕する必要があったコンビネーションマシンやトレーニング用体育器具などの修繕を行った。	5,613	A	B	B	A	A	継続